

飛騨市新型コロナウイルス感染症 第4波感染拡大緊急対策

市では、4月22日に発表した緊急対策第10弾以降の県内における感染状況やワクチンの供給状況等を踏まえ、更なる感染防止対策の強化を図ります。

1. 市内の状況と課題

- 県内のコロナ感染者が連日100人を超す中、当市との生活圏を一にする高山市や下呂市においても連日感染者が発生するなど大変厳しい状況になっており、5月15日には両市を含む6市町がまん延防止等重点措置区域の追加指定を受けました。
- 中でも、今回の感染拡大は、変異株の感染力の強さが際立っており、これまでの対策に対する考え方の見直しが必要となるなど、3密の回避とマスクの着用、手指消毒による基本対策だけでは防ぎきれない「**新型変異コロナウイルス**」の**第一波**であると考えます。

2. 対策の考え方

- 従来の感染対策で防御するだけでなく、感染者の散発的な発生からのクラスター化を防止するため、スクリーニング検査体制の更なる強化を図ります。
- あわせて、ワクチンの早期接種のための予約サポート体制の強化と、急なキャンセルによるワクチン廃棄を無くす取り組みを行います。

※ 本資料に記載した施策は、市内の影響や国や県の今後の動向により、開始時期の変更や期間の延長等を検討します。

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

抗原定性検査キットによるスクリーニングの市内事業所等への適用拡大

（予算額：既決予算で対応）

自ら検体を採取し即時に判定ができる**抗原定性検査キットを活用したスクリーニング検査の適用を一般事業所にも拡大**[※]し、事業所と連携したクラスター発生の防止を図ります。

※ 飛騨市コロナ対策第10弾ではエッセンシャルサービスを対象としていました。

●事業の概要

あらかじめ市に登録いただいた事業所等において感染者が発生した際、行政検査の対象とならなかった従業員等に一斉スクリーニングを実施し、クラスター発生を防止します。

対象事業者

市内に事務所を有し、以下のいずれにも該当する事業所

- ① 原則、従業員数（パート含む）が10人以上
- ② 事業所内の感染者の情報や検査結果を市に提供できる
- ③ キット使用後の陽性判明者について、医療機関におけるPCR検査を受診させるなど適切な対応を取ることができる

募集期間

5月18日（火）～6月4日（金）

実施方法

- ① 市に申請いただいた後、市が実施する使用実地研修を受講いただき登録完了となります。
- ② 事業所内で感染者が発生し、行政検査対象外のスクリーニングが必要と判断された場合、市に状況とキット必要数を連絡いただき、最寄りの受渡場所で検査キットをお渡しします。
（受渡場所：ハートピア古川もしくは神岡町保健センター）
- ③ 検査後、陽性者に対するPCR検査の受診などの適切な対応と結果を市に報告いただきます。

●抗原定性検査キットの概要**製品詳細**

製品名 Pandio COVID-19 Antigen Rapid Test
製造元 アメリカ Abbott社
測定時間 約15分
検体種 鼻腔ぬぐい液

**検体採取**

検査対象者本人による自己採取

※ 本キットは厚生労働省から薬事承認されており、医療法人社団成仁病院（東京都足立区）の「早期研究枠（治験）」に市が参加することで、同病院の管理下により自己採取が可能となります。

【問合先】 飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2948

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

ワクチン接種予約サポートセンターの開設

（予算額：ゼロ予算）

市役所及び各振興事務所において、来庁された予約者から職員が必要事項の聞き取りを行い、直接予約システムに入力する体制を整備し、5月19日から始まる高齢者のワクチン接種予約の受付体制を強化します。

●事業の概要

開設場所 市役所本庁舎、各振興事務所

開設日 5月19日（水）～（火・土・日、祝日を除く）

開設時間 午前9時～午後5時

持ち物 郵送された青色封筒一式

※ ご家族等による代理申請も可能です。



【問合先】 飛騨市役所 新型コロナウイルスワクチン接種推進室 0577-73-2948

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

「飛騨市コロナワクチン大事にせんかなバンク」の創設

（予算額：ゼロ予算）

接種予約をされた方の急なキャンセル等により**余りが出た際に、すぐにご連絡し即日接種していただける65歳以上の高齢者にあらかじめ登録していただく『飛騨市コロナワクチン大事にせんかなバンク』を創設**することで、余ったワクチンの有効利用を図ります。

●ワクチン接種のキャンセル待機者登録制度の創設

対象者

- ① 令和3年度中に65歳以上になる飛騨市の住民(昭和32年4月1日以前生)で、青色封筒がお手元に届いた方
- ② 1度もワクチン接種をしていない方
- ③ 連絡後1～2時間程度で、ご自身で接種医療機関へ行ける方

受付期間

令和3年5月18日（火）～

申込方法

インターネット（WEB）による申込み

- ※ 詳しくは市ホームページをご覧ください。
- ※ 通常のワクチン接種予約とは異なりますのでご注意ください。

飛騨市 コロナワクチン大事にせんかなバンク

ワクチンの余りが出た時にすぐに接種を受けていただける65歳以上の方を募集！

大切なワクチン1本1本を無駄にしない！

5月18日～受付開始

私たちが大切にするワクチン！

ワクチンロスを防ぎましょう！

STOP! CORONA

市では、貴重なワクチンを無駄にしないよう、「飛騨市コロナワクチン大事にせんかなバンク」と称し、ワクチンの余りが出た際、すぐに接種していただける65歳以上の方を募集します。ワクチンを余らせない取り組みにご協力をお願いします。

「飛騨市コロナワクチン大事にせんかなバンク」については、[飛騨市ホームページ](https://www.city.hida.gifu.jp/site/corona/wakuchinbank.html)をご覧ください。
URL: <https://www.city.hida.gifu.jp/site/corona/wakuchinbank.html>

飛騨市新型コロナウイルスワクチン接種推進室（ハートピア奥川内） TEL.0577-73-2948

【問合先】 飛騨市役所 新型コロナウイルスワクチン接種推進室 0577-73-2948

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

CO2センサーの購入助成による地区有集会施設等の換気の徹底**（予算額：既決予算で対応）**

地区有集会施設等における**適切な換気を徹底**し、より一層の感染防止対策を講じていた
だくため、室内の換気が十分かどうかを視覚的に確認できる**二酸化炭素濃度測定器（CO
2センサー）の購入費用を助成**します。

●制度の概要

室内の適切な換気は新型コロナ感染症対策に有効とされ、国の資料では二酸化炭素濃度を1,000ppm以下に維持することが目安とされていますが、空気中の二酸化炭素濃度は目に見えるものではないことから、しっかりと換気を行ったつもりでも十分ではないケースが考えられます。

このため、地区有集会施設等における二酸化炭素濃度を常に把握することで、地域活動を行う市民の換気に対する意識を高め、誰もが安心して活動できる環境づくりに取り組むことを目的としてCO2センサーの購入に対する助成制度を創設します。

●実施方法**対 象 者**

次のいずれにも該当する団体

- ① 地区の集会施設を所有し管理する地縁団体等
- ② 一定の地域活動の実績を持ち、事業を完遂できる見込みがある団体
- ③ 団体の規約を有し、代表者が明らかである団体
- ④ 自ら経理し、監査する等の会計機能を有する団体

対象施設

次のいずれかに該当する施設

- ① 集落が所有する施設で市が集会施設と認め、集落で維持管理する施設
- ② 飛騨市の指定管理業務を受けている地域コミュニティ施設

対象機器**NDIR式センサー**を搭載する二酸化炭素濃度測定器**助成金額****補助率10/10・上限10,000円**（1施設につき1回限り）

※複数個の購入も可能ですが、その場合も全体の上限額は10,000円となります

申請方法

所定の申請書により事前に交付申請を行い、交付決定後に機器を購入してください。（発注・購入後の申請は認められません）

対象期間

令和3年6月1日（火）～ 令和3年9月30日（木）

— 補助金の詳細な手続き等は、近日中に市ホームページ等によりお知らせします —

【問合先】 飛騨市教育委員会 生涯学習課 0577-73-7495